

# 会議録

- 1 会議名  
平成28年度第2回 吹上・釜蓋遺跡調査指導委員会
- 2 議題（公開・非公開の別）  
議事 釜蓋遺跡の調査について（公開）  
報告 活用事業について（公開）
- 3 開催日時  
平成28年11月28日（月）午後2時00分から4時00分まで
- 4 開催場所  
上越市ラーバンセンター 第4研修室
- 5 傍聴人の数  
1人
- 6 非公開の理由  
なし
- 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）
  - ・委員 : 岡村道雄（委員長）、橋本博文（副委員長）、五百川裕、卜部厚志、小島幸雄
  - ・オブザーバー : 木島勉（糸魚川市教育委員会課長補佐）、
  - ・事務局 : 文化行政課 中西課長、布施副課長、新保係長、草間主任、羽深主任、吉川主任、湯尾主任、溝内主任
- 8 発言の内容  
別紙のとおり
- 9 問合せ先  
教育委員会文化行政課 TEL : 025-545-9269（内線 : 1240）  
E-mail : [bunkagyousei@city.joetsu.lg.jp](mailto:bunkagyousei@city.joetsu.lg.jp)
- 10 その他  
別途の会議資料も併せてご覧ください。

議事 釜蓋遺跡の調査について

○平成 28 年度の発掘調査について（資料 1～6）

平成 28 年度の後期調査についてスライドを使用して報告した。

今回の調査結果について

〔報告〕

- ・ 2 号環濠内の南部の遺構検出状況と比べると、今回の調査区である 2 号環濠内の中央部の遺構が希薄になっている。

〔質疑〕

- ・ 遺構が希薄ということだけではなく、出土遺物の傾向や遺構の分布状況など多角的に検討すべきである。

〔方針〕

- ・ 遺構や遺物の検討を進める。
- ・ 中央部の遺構の分布状況は調査の課題の一つと考えられるので、次年度の調査は中央部から行う。

SI1499 について

〔報告〕

- ・ SI1499 は、堅穴全体の約 1/4 の範囲を発掘したが、時期の分かる遺物は出土しなかった。
- ・ SI1499 の時期を確認するために、次年度に 3B-84 グリッドの調査を行う必要がある。

〔質疑〕

委 員) 堅穴覆土の水洗選別を行い、他の堅穴と比較したほうがよい。水洗選別を行い、次年度の調査の時には問題意識をもって向かってほしい。

委 員) 資料 5 の灰色土に火山灰が含まれているかどうかは、土を洗って分析すれば分かる。

〔方針〕

- ・ SI1499 の時期を確認するために、次年度に 3B-84 グリッドの調査を行う。
- ・ 今回調査した堅穴覆土は次年度の調査までに水洗選別を行う。
- ・ 灰色土の分析は、卜部委員にお願いした。

SI1516 について

〔報告〕

- ・ SI1516 はサブトレンチで一部掘り下げ貼床と貼床上に灰層が確認された。
- ・ 貼床上に灰層があることから焼失堅穴建物跡と考えられる。

[質疑]

委員) 資料6の写真では灰層ではなく炭化物層に見える。

委員) 今後、焼失竪穴建物跡の調査を行う時に床面上の炭化物がどのように形成されたのか検討してほしい。

[方針]

・今後、焼失竪穴建物跡の調査を行う時に床面上の炭化物について検討する。

### その他の調査状況について

[報告]

・4B-91・3C-20 グリッドでは、遺跡東側にある川跡は確認されなかった。

[質疑]

委員) 想定される川跡のラインは、4B-91 グリッドの南側で東に曲がっていくということか。

委員) 4B-91 グリッドの周辺が出っ張った地形になっている可能性がある。

[方針]

・次年度以降、川跡付近の調査区で検証する。

### Ⅲ-2層について

[報告]

・今回の調査で従来のⅢ層（今回Ⅲ-1層とした）と地山の間、従来のⅢ層と同じように遺物が混じった土層（今回Ⅲ-2層とした）を確認した。

・Ⅲ-1層とⅢ-2層の間には間層が入る。

・Ⅲ-2層は張出部では確認されておらず、2号環濠内に分布している。

・Ⅲ-2層は、Ⅲ-1層よりも古く、SI1499よりも新しい。

[質疑]

委員) 各グリッドで遺物の出土量の比較や遺物と遺構の対応関係を検討したほうがよい。

委員) Ⅲ-2層がいつ形成されたかは、次年度SI1499の調査の中で結論を出せばよい。

委員) 平行する細い溝はなにか。

事務局) 溝の中にはⅢ-2層の土が底まで入っている。

委員) 溝の方向性が少なくとも2種類見られる。

[方針]

・各グリッドで遺物の出土傾向や遺物と遺構の関係を整理する。

### ○平成29年度の発掘調査計画について（資料1・2）

[報告]

・3B-84 グリッドでSI1499の時期を確認するために調査を行う。

・2号環濠内の中央部から北部と南部の調査を行う。

[質疑]

委員) 調査区が離れているので基本層序の把握が難しいのではないかと。

委員) 調査区の設定が狭すぎるのではないかと。

[方針]

- ・調査区の規模については、調査状況により委員会の指導を頂く。

#### 報告 活用事業について

活用事業は当日資料7をもとに報告した。